



中部電力パワーグリッド株式会社

間接活線工法への全面切替に伴う柱上変圧器の仕様変更について（お知らせ）

平素は、弊社電力事業に関し格別のご高配を賜り厚くお礼申し上げます。

2025 年 10 月に予定している間接活線工法への全面切替（以下、「全面切替」という）に伴い、現行の柱上変圧器（以下、「旧変圧器」という）は、高圧引下線を支持物側に取付する構造のため、昇柱時の絶対安全離隔を確保できず全面切替以降は昇柱時における引下線着脱等の作業が不可となる課題がございます。

今般、安全性確保および工事費・資材費の削減を目的に、装柱方法を含めた柱上変圧器の仕様を変更することから、取り扱いについてお知らせいたします。

1 仕様変更内容

柱上変圧器の主な仕様変更点は下表のとおりです。

部材	主な変更点
一次ブッシング	・背面側から正面側（容量表示側）に位置を変更
二次ブッシング	・正面側から背面側に位置を変更 ・20kVA 以下をリード線付型に変更
ハンガ座	・ハンガ座の形状を変更・統一し、取付個数を2個から4個に変更

（参考）仕様変更前後の変圧器写真および装柱イメージ

変圧器種類		写真		
		正面	背面	装柱イメージ
旧変圧器				
新変圧器	20kVA 以下			
	30kVA 以上			

2 仕様変更後の装柱ラインアップ

仕様変更後の装柱ラインアップは下表のとおりです。なお、旧変圧器の甲品・修理品を最大限活用する目的で、外線工事の内容に応じて新変圧器・旧変圧器の双方を使い分けするため、新設時にも旧変圧器を施設することがございます。

	旧変圧器	新変圧器
標準装柱	懸ハンガ	上部直付※2
	上部直付	
	下部直付※1	
特殊装柱	3 台乗せ	—
	槍出直付	—※3
	絶縁ハンガ（絶縁変台）	—

※1 旧変圧器の下部直付装柱は新たに施設しない運用としております。

※2 旧変圧器の上部直付装柱とは取付方法が異なります。

※3 新変圧器の槍出直付装柱についてはバンドを開発中です。

3 低圧線の標準装柱の変更

新変圧器の導入に合わせて、作業空間を確保しやすいよう低圧線の標準装柱を下表のとおり変更いたします。

地域		変更前		変更後	
		装柱	装柱種類	装柱	装柱種類
市部 (A1～D1)		直付縦引 槍出縦引	一般	直付縦引 槍出縦引	一般
その他 (D2、D3)	一般	直付縦引		直付縦引	
	田・畑 山・等	水平			

4 仕様変更に伴う取扱い

引込内線工事における施工上、運用上での扱いに変更はございません。

5 適用開始時期

2025 年 4 月 1 日（火）設計分より適用開始いたします。

以上